

# 伊予市松前町共立衛生組合地域 循環型社会形成推進地域計画

平成 24 年 1 月 11 日

変更 平成 25 年 11 月 12 日

伊予市

松前町

伊予市松前町共立衛生組合



## 1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

### (1) 対象地域

構成市町村名	伊予市（旧伊予市の区域）、松前町 ・伊予市：旧1市2町（伊予市、中山町、双海町）による合併 （平成17年4月1日）
面積	77.20 km <sup>2</sup>
人口	62,216人（平成23年3月31日現在）

（内訳）

市町村名	伊予市 （旧伊予市の区域）	松前町
面積	56.88 km <sup>2</sup>	20.32 km <sup>2</sup>
人口	30,821人	31,395人

※ 対象地域図を添付（添付資料1）

### (2) 計画期間

本計画は、平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間を計画期間とする。なお、目標の達成状況や社会経済の情勢の変化を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

### (3) 基本的な方向

伊予市松前町共立衛生組合は、旧伊予市と松前町の1市1町で構成されていたが、市町村合併を経て、現在は伊予市（旧伊予市の区域）と松前町で構成されており、一般廃棄物（し尿）の処理・処分を行っている。

本地域は、一級河川重信川を境にして松山市に隣接し、道後平野の西南部に位置している。また、西は伊予灘に面している。

生活排水のうち、し尿及び浄化槽汚泥については本組合の汚泥再生処理センター（塩美園）で処理を行っている。現状では施設の運転管理によって適正処理を維持しているが、稼働後11年を経過し電気・計装設備に課題が生じているほか、機器類が耐用年数を迎える時期にきている。

これらのことから、本計画期間内に汚泥再生処理センターの長寿命化計画を策定するとともに、収集されるし尿・浄化槽汚泥及び農業集落排水施設からの脱水汚泥等を長期にわたって適正かつ安定的に処理するため、既存施設の基幹的設備改良により施設の長寿命化と温室効果ガスの削減を目指す。

### (4) 広域化の検討状況

平成10年3月に策定された「愛媛県ごみ処理広域化計画」において、愛媛県下は5

つの広域ブロック（西条、今治、松山、八幡浜、宇和島）に分けられている。本地域は松山ブロック（策定当時：松山市、伊予市〔旧中山町は除く〕、東温市、久万高原町、松前町、砥部町〔旧広田村は除く〕、内子町〔旧小田町の区域〕の3市4町）に位置づけられている。ごみ処理施設は広域化計画に基づいて整備がされており、当面は現在の枠組みで処理を行っていく予定である。

一方、生活排水処理については、それぞれの自治体が地域の実情に合わせて整備を行っており広域化の検討には至っていないため、本組合単独での整備計画を進めていくこととする。

## 2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

### (1) 生活排水の処理の現状

平成 22 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は図 1 のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で 62,216 人であり、水洗化人口は 34,033 人、汚水衛生処理率は 54.7% である。

し尿発生量は 7,046kl/年、浄化槽汚泥発生量は 14,920kl/年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は 21,966kl/年である。

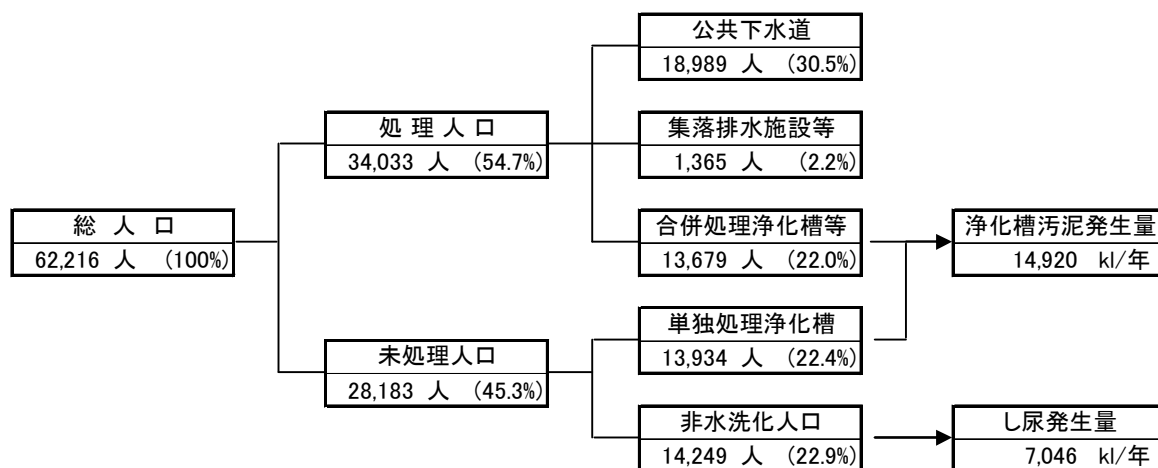


図 1 生活排水の処理状況フロー（平成 22 年度）

## (2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表1に掲げる目標のとおり、公共下水道、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表1 生活排水処理に関する現状と目標

		平成22年度実績	平成29年度目標
処理形態別人口	公共下水道	18,989 人 ( 30.5% )	23,182 人 ( 37.6% )
	農業集落排水施設等	1,365 人 ( 2.2% )	1,787 人 ( 2.9% )
	合併処理浄化槽等	13,679 人 ( 22.0% )	15,706 人 ( 25.5% )
	未処理人口	28,183 人 ( 45.3% )	20,989 人 ( 34.0% )
合 計		62,216 人	61,664 人
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	7,046 キロリットル	5,329 キロリットル
	浄化槽汚泥量	14,920 キロリットル	14,126 キロリットル
	合 計	21,966 キロリットル	19,455 キロリットル

### 3. 施策の内容

#### (1) 発生抑制、再使用の推進

##### ア 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、次の施策を行う。

- 公共下水道及び農業集落排水施設の処理区域内においては、未加入者に対し、集合処理施設への接続について普及促進を図る。
- 公共下水道及び農業集落排水施設の整備計画区域外の地区においては、合併処理浄化槽の整備を推進する。
- 既設の単独処理浄化槽については、個別の状況を勘案しつつ、合併処理浄化槽への転換の促進を図る。

##### イ 生活排水に関する普及啓発

地域の水環境の回復・保全に向けて、生活排水処理対策の必要性や浄化槽管理の重要性等について広く住民に周知を図るため、広報誌等を通じた普及啓発を行う。

#### (2) 処理体制

##### ア 生活排水処理の現状と今後

公共下水道及び集落排水施設が整備されていない地区の生活排水の処理については、引き続き合併処理浄化槽の整備を進めていく。

し尿・浄化槽汚泥及び農業集落排水施設からの脱水汚泥等の処理については、今後とも現有の汚泥再生処理センター塩美園での処理を継続する。また、既存施設に対し、基幹的設備改良工事により施設の延命化と温室効果ガスの削減を図る。

##### イ 今後の処理体制の要点

- 既存の施設に対し、長寿命化対策及び温室効果ガスの削減対策のための基幹的設備改良工事を実施する。

### (3) 処理施設の整備

#### ア 廃棄物処理施設

上記(2)の処理体制で処理を行うため、表2のとおり必要な施設の整備を行う。

表2 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	廃棄物処理施設の基幹的設備改良事業	汚泥再生処理センター塩美園基幹的設備改良事業	68 kl/日	伊予郡松前町筒井 1795 番地 10	H26~27

※ 現有処理施設の概要を添付（添付資料3）

（整備理由）

事業番号1 廃棄物処理施設の延命化と温室効果ガスの削減を図る。

#### イ 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表3のとおり行う。

表3 合併処理浄化槽への移行計画

事業番号	事業		直近の整備済 基数（基） （平成22年度）	整備計画 基数 （基）	整備計画 人口 （人）	事業期間
2	伊予市	浄化槽設置整備事業	44	350	1,274	H24~H26
		浄化槽市町村整備推進事業	14	80	308	H24~H26
	松前町	浄化槽設置整備事業	140	516	1,254	H24~H28
合計			198	946	2,836	

※伊予市は地域再生基盤強化交付金（污水処理施設整備交付金）事業により実施

### (4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)アの施設整備に先立ち、表4のとおり計画支援事業を行う。

表4 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	汚泥再生処理センター塩美園基幹的設備改良事業（事業番号1）に係る基本設計事業	施設基本設計	H25

(5) 廃棄物処理施設における長寿命化計画策定支援事業

現有の汚泥再生処理センター塩美園に係る長寿命化計画の策定支援事業を、表5のとおり行う。

表5 実施する計画支援事業

事業 番号	事業名	事業内容	事業期間
41	汚泥再生処理センター塩美園に係る長寿命化計画策定事業	長寿命化計画策定	H24



## (6) その他の施策

その他、本組合の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

### ア 再生利用品の需要拡大

施設で製造される資源化物については、できる限り有効利用する。

### イ 災害時の廃棄物（し尿）処理に関する事項

地震や水害などの災害時のし尿処理は、衛生環境を確保するため、原則本組合で実施するものとする。ただし、し尿処理量が施設の処理能力を超える場合に備えて、周辺自治体との連携体制を構築する。

#### 4. 計画のフォローアップと事後評価

##### (1) 計画のフォローアップ

本組合は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、愛媛県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

##### (2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

## 循環型社会形成推進地域計画添付書類一覧

添付資料 1 対象地域図

添付資料 2 目標の設定に関するグラフ

添付資料 3 現有処理施設の概要

様式 1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1

添付資料 4 地域内の施設の現況と予定（位置図）

添付資料 5 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ

様式 2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2

様式 3 地域の循環型社会形成推進に向けた施策の一覧

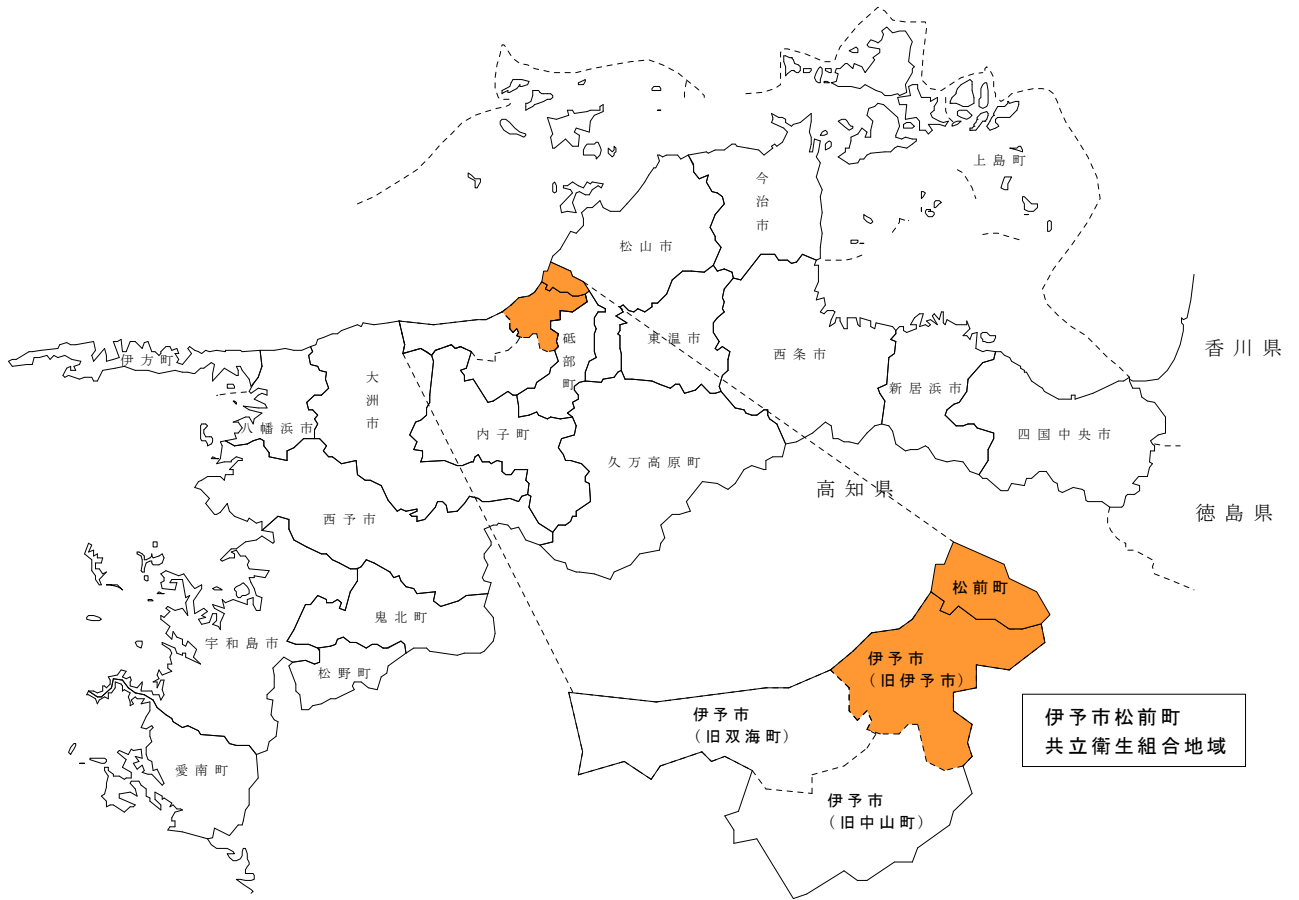
### その他参考資料

参考資料様式 4 施設概要（し尿処理施設系）

参考資料様式 5 施設概要（浄化槽系）

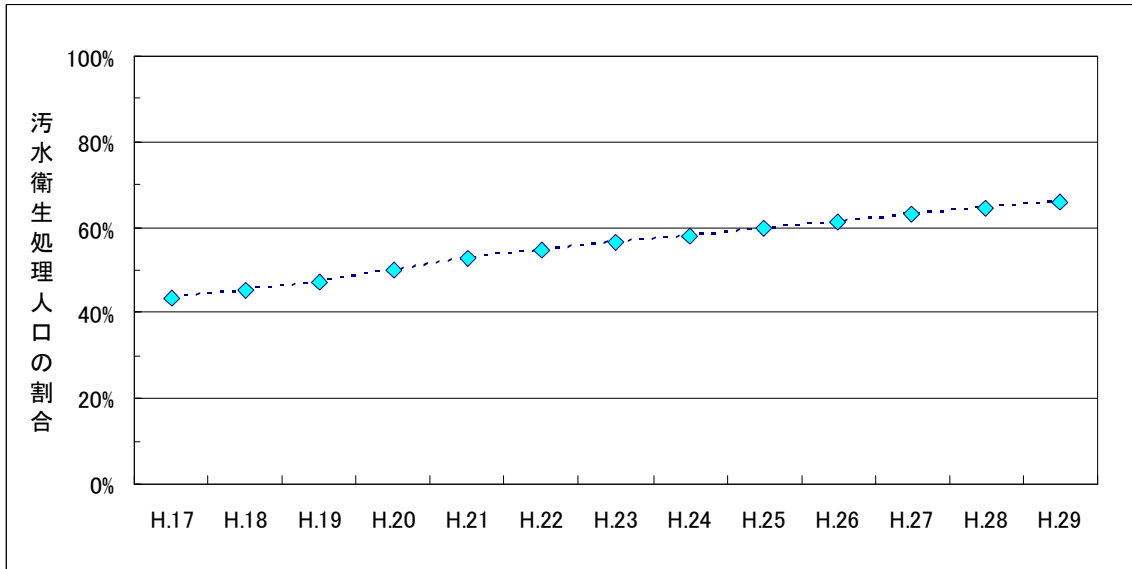
参考資料様式 6 計画支援概要

添付資料 1 対象地域図



添付資料2 目標の設定に関するグラフ

生活排水処理の目標（汚水衛生処理人口の割合）



添付資料3 現有処理施設の概要

し尿処理施設

施設名	所在地	施設種別	処理対象廃棄物	型式及び処理方式	処理能力	稼働開始	備考
塩美園	伊予郡松前町筒井1795番地10	汚泥再生処理センター	し尿・浄化槽汚泥 有機性廃棄物	膜分離高負荷脱窒素処理方式 +高度処理	68 kl/日	平成12年3月	

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 23 年度)

1 地域の概要

(1) 地域名	伊予市松前町共立衛生組合	(2) 地域内人口	62,216 人 (平成23年3月31日現在)	(3) 地域面積	77.20 km <sup>2</sup>
(4) 構成市町村等名	伊予市(旧伊予市の区域)、松前町 〔伊予市:旧伊予市、旧中山町、旧双海町の1市2町による合併:平成17年4月1日〕	(5) 地域の要件	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">人口</div> 面積 沖縄 離島 奄美 山村 半島 過疎 その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合名:伊予市松前町共立衛生組合 組合を構成する市町村:伊予市(旧伊予市の区域)、松前町 設立年月日:昭和34年11月9日				

2 一般廃棄物(し尿)処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	開始年月	更新、廃止予定年月	更新、廃止、新設理由	型式及び処理方式	施設竣工予定年月	処理能力(単位)	
汚泥再生処理センター(塩美園)	伊予市松前町共立衛生組合	膜分離高負荷脱窒素処理方式+高度処理	有	68 kl/日	平成12年3月	平成28年2月	施設の長寿命化、及び省エネルギー化のための基幹的設備改良を実施するため。	膜分離高負荷脱窒素処理方式+高度処理	平成28年2月	68 kl/日	

※計画地域内の施設の状況を地図上に示したものを添付した。(添付資料4)

### 3 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状					目標	
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成29年度
総人口		62,608 人	62,644 人	62,561 人	62,496 人	62,398 人	62,216 人	61,664 人
公共下水道	汚水衛生処理人口	14,210 人	15,093 人	15,938 人	17,302 人	18,361 人	18,989 人	23,182 人
	汚水衛生処理率	22.7 %	24.1 %	25.5 %	27.7 %	29.4 %	30.5 %	37.6 %
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,373 人	1,384 人	1,383 人	1,369 人	1,386 人	1,365 人	1,787 人
	汚水衛生処理率	2.2 %	2.2 %	2.2 %	2.2 %	2.2 %	2.2 %	2.9 %
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	11,504 人	11,881 人	12,278 人	12,697 人	13,139 人	13,679 人	15,706 人
	汚水衛生処理率	18.4 %	19.0 %	19.6 %	20.3 %	21.1 %	22.0 %	25.5 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	35,521 人	34,286 人	32,962 人	31,128 人	29,512 人	28,183 人	20,989 人

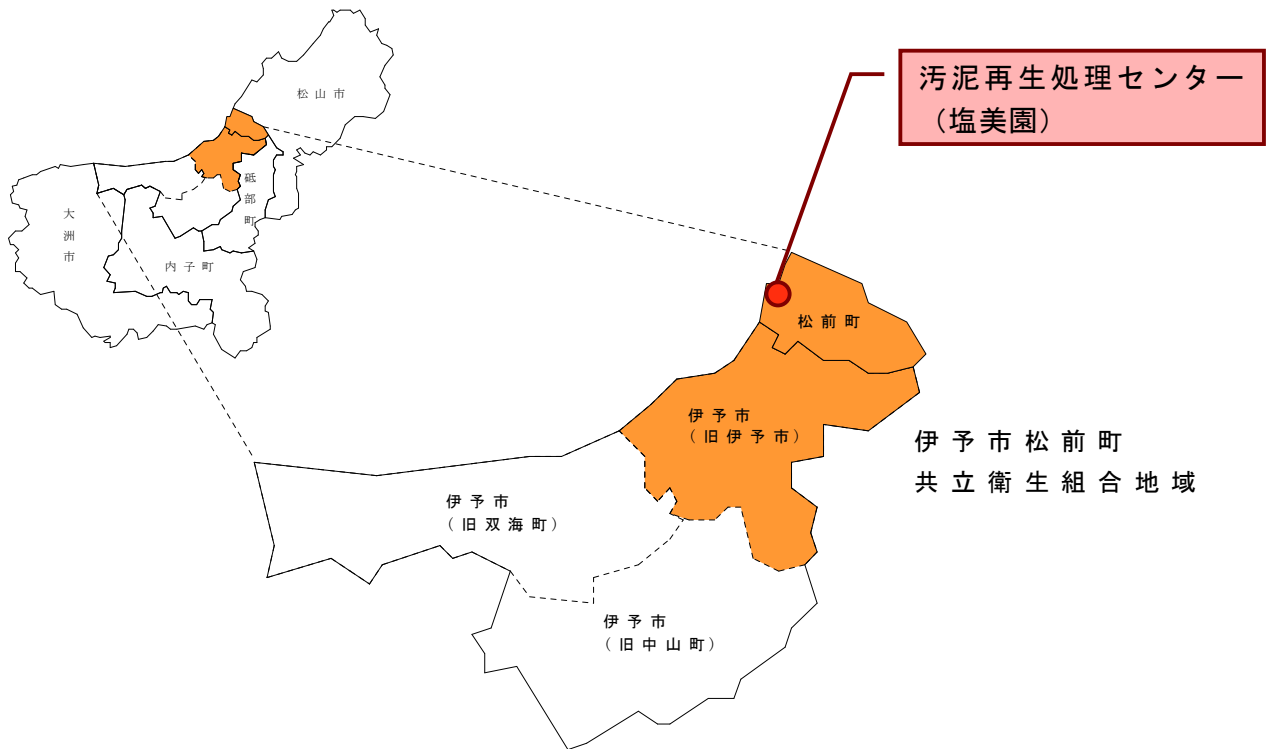
※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料5)

### 4 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	伊予市	1,018	3,719	H3	350	1,274	H27	
浄化槽市町村整備推進事業	伊予市	223	887	H10	80	308	H27	
浄化槽設置整備事業	松前町	2,178	5,336	H9	516	1,254	H29	

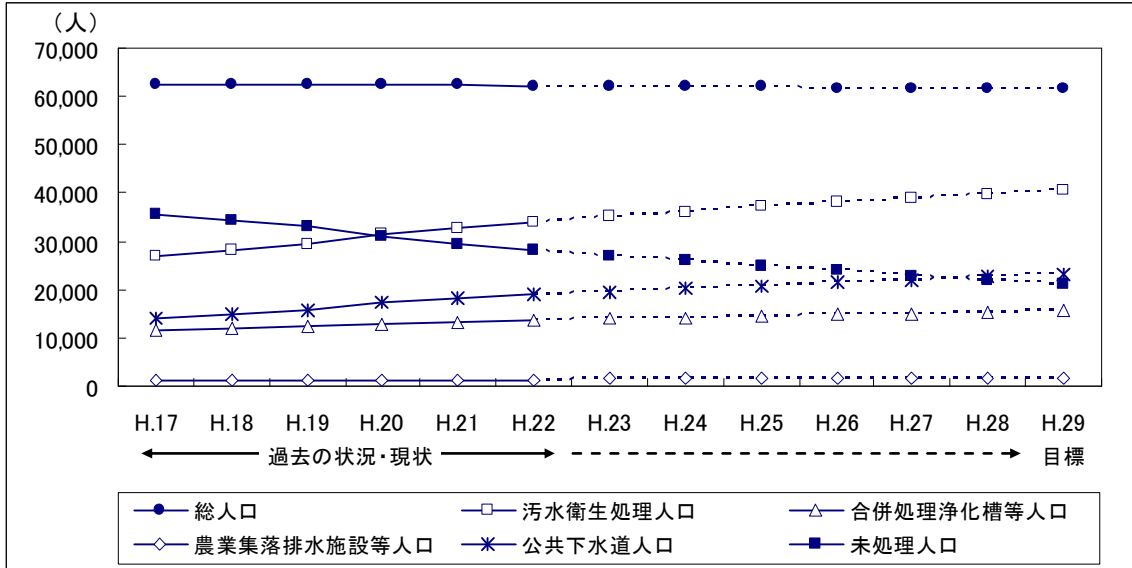


添付資料4 地域内の施設の現況と予定（位置図）



添付資料5 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ

生活排水処理人口の推移



様式 2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 23 年度)

事業種別 事業名称	事業 番号	事業主体 名称	規模		事業期間 交付期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考		
			単位		開始	終了	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度			
○ し尿処理に関する事業							503,495	0	0	226,573	276,922	0	488,109	0	0	219,649	268,460	0	
汚泥再生処理センター塩美園基幹的設備 改良事業	1	伊予市松前町共 立衛生組合	68	kl/日	H26	H27	503,495	0	0	226,573	276,922	0	488,109	0	0	219,649	268,460	0	
○ 浄化槽に関する事業							157,103	37,387	29,929	29,929	29,929	29,929	157,103	37,387	29,929	29,929	29,929	29,929	
浄化槽設置整備	2	松前町	516	基	H24	H28	157,103	37,387	29,929	29,929	29,929	29,929	157,103	37,387	29,929	29,929	29,929	29,929	
○ 施設整備に関する計画支援に関する事業							5,900	0	5,900	0	0	0	5,900	0	5,900	0	0	0	
汚泥再生処理センター塩美園基幹的設備 改良事業に係る基本設計事業	31	伊予市松前町共 立衛生組合	—	—	H25	H25	5,900	0	5,900	0	0	0	5,900	0	5,900	0	0	0	
○ 廃棄物処理施設における長寿命化計画 策定支援事業							5,700	5,700	0	0	0	0	5,700	5,700	0	0	0	0	
汚泥再生処理センター塩美園に係る長寿 命化計画策定事業	41	伊予市松前町共 立衛生組合	—	—	H24	H24	5,700	5,700	0	0	0	0	5,700	5,700	0	0	0	0	
合 計							672,198	43,087	35,829	256,502	306,851	29,929	656,812	43,087	35,829	249,578	298,389	29,929	

様式 3

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号	施策の名称	施策の内容	実施主体	事業期間		交付金 必要の 要否	事業計画					備考	
					開始	終了		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度		
発生抑制、 再使用の 推進に関 するもの	11	生活排水対策	公共下水道及び農業集落排水処理区域内における未加入者に対しては接続の普及促進を図り、同区域外においては合併処理浄化槽の整備を推進する。	伊予市 松前町	H 24	H 28		継続実施					関連事業 2	
	12	生活排水に関する普及啓発	生活排水処理対策の必要性や浄化槽管理の重要性等について、広報誌等を通じた普及啓発を行う。	伊予市 松前町	H 24	H 28		事業実施						
処理体制の 構築、 変更に関 するもの	21	し尿・浄化槽 汚泥処理体制 の構築	今後とも現有の汚泥再生処理センター塩美園で処理をするため、既存施設に対し基幹的設備改良工事を実施する。	伊予市松 前町共立 衛生組合	H 26	H 27				基幹整備				関連事業 1
処理施設の 整備に関 するもの	1	汚泥再生処理 センター塩美 園基幹的設備 改良工事	既存の施設に対し、長寿命化対策及び温室効果ガスの削減対策のための基幹的設備改良を実施する。	伊予市松 前町共立 衛生組合	H 26	H 27	○			基幹整備				関連事業 21
	2	浄化槽整備	合併処理浄化槽の整備	伊予市 松前町	H 24 H 28	H 26 H 28		合併処理浄化槽の整備					関連事業 11	
施設整備 に係る計画 支援に関 するもの	31	1の計画支援	施設基本設計（発注仕様書作成等）	伊予市松 前町共立 衛生組合	H 25	H 25	○		基本設計					
長寿命化計 画策定支援 に関するもの	41	長寿命化計画 策定事業	施設の延命化に努めるため長寿命化計画を策定する。	伊予市松 前町共立 衛生組合	H 24	H 24	○	計画策定						
その他	51	再生利用品の 需要拡大	1の施設で製造される再生品の利用促進	伊予市松 前町共立 衛生組合	H 24	H 28		事業実施						
	52	災害時の廃棄物（し尿）処理に関する事項	周辺自治体との連携体制の構築	伊予市 松前町 伊予市松 前町共立 衛生組合	H 24	H 28		災害時の 処理体制 の検討	実施					

## その他参考資料

- 参考資料様式 4 施設概要（し尿処理施設系）
- 参考資料様式 5 施設概要（浄化槽系）
- 参考資料様式 6 計画支援概要

## 施設概要（し尿処理施設系）

都道府県名 愛媛県

(1) 事業主体名	伊予市松前町共立衛生組合
(2) 施設名称	汚泥再生処理センター塩美園
(3) 工期	平成 26～27 年度
(4) 施設規模	処理能力 68k1/日
(5) 形式及び処理方式	膜分離高負荷脱窒素処理＋高度処理
(6) 地域計画内の役割	既存の施設に対し、長寿命化対策及び温室効果ガスの削減対策（二酸化炭素排出量削減率 3%以上）のための基幹的設備改良工事を実施する。
(7) 廃焼却炉解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
(8) 資源化の方法	—
(9) 資源化物の利用計画	—
(12) 事業計画額	503,495 千円

## 施設概要（浄化槽系）

都道府県名 愛媛県

(1) 事業主体名	松前町
(2) 整備計画の方針	公共下水道整備認可区域外の生活排水処理を合併処理浄化槽による処理を中心とし、単独処理浄化槽処理水や未処理生活雑排水の排出をなくすため合併処理浄化槽への普及に努める。
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、浄化槽を設置する者に対し、浄化槽設置整備事業補助金を交付する。
(4) 設置整備事業の整備計画	○ 有 無
(5) 浄化槽整備状況 (実使用人口で記入)	23年度整備計画人口／全体整備計画人口(%) <u>2.3%</u> 22年度までの整備人口／全体整備人口(%) <u>42.1%</u>
(6) 具体的な整備計画	総事業費 181,400 千円 (整備計画人口 1,254 人分) 選 定 額 157,103 千円 所 要 額 157,103 千円

○ 交付金対象となる浄化槽の整備規模及び選定額（内訳）

## 個人設置型

人槽区分	交付対象基数 (1,254 人分)	基準額	対象経費 支出予定額	選定額
5 人槽	442 基 ( 1,074 人分)	146,744 千円	126,074 千円	126,074 千円
6～7 人槽	44 基 ( 107 人分)	18,216 千円	16,224 千円	16,224 千円
8～10 人槽	30 基 ( 73 人分)	16,440 千円	14,805 千円	14,805 千円
11～20 人槽	0 基 ( 0 人分)	0 千円	0 千円	0 千円
21～30 人槽	0 基 ( 0 人分)	0 千円	0 千円	0 千円
31～50 人槽	0 基 ( 0 人分)	0 千円	0 千円	0 千円
51 人槽以上	0 基 ( 0 人分)	0 千円	0 千円	0 千円
合 計	516 基 ( 1,254 人分)	181,400 千円	157,103 千円	157,103 千円

## 計画支援概要

都道府県名 愛媛県

(1) 事業主体名	伊予市松前町共立衛生組合
(2) 事業目的	汚泥再生処理センター塩美園の基幹的設備改良工事のため
(3) 事業名称	汚泥再生処理センター塩美園基幹的設備改良工事に係る基本設計事業
(4) 事業期間	平成 25 年度
(5) 事業概要	当該施設の整備に伴い、事前に施設基本設計（発注仕様書作成、技術審査等）を行う。
(6) 事業計画額	5,900 千円



【参考資料様式6】

廃棄物処理施設における長寿命化計画策定支援概要

都道府県名 愛媛県

(1) 事業主体名	伊予市松前町共立衛生組合
(2) 事業目的	汚泥再生処理センターの長寿命化を図るための計画策定
(3) 事業名称	汚泥再生処理センター塩美園に係る長寿命化計画策定事業
(4) 事業期間	平成 24 年度
(5) 事業概要	当該施設の延命化を図るため、長寿命化計画を策定する。
(6) 事業計画額	5,700 千円